茨城県警察からのお知らせ　　令和８年６月１０日

ボイスフィッシング詐欺の発生について

金融機関を騙る自動音声ガイダンスにより、インターネットバンキングに関する情報等を盗み取る「ボイスフィッシング詐欺」の発生を確認しています。

１．具体的な手口

〇犯人が金融機関を騙り、自動音声ガイダンスを流します。案内に従ってプッシュ操作をすると、犯人による対応に切り替わります。
〇犯人は「セキュリティ対策ソフトの案内」を装い、メールアドレスを聞き出します。
〇犯人はフィッシングメールを送りつけ、電話で指示しながらフィッシングサイトへ誘導します。
〇言葉巧みにインターネットバンキングの ID・パスワードを入力させ、盗み取ります。
〇盗んだ ID・パスワードを使い、被害者の口座から不正に送金します。

金融機関では、「自動音声ガイダンス」「ショートメール（SMS)」「電子メール」等で ID・パスワード等の情報を聞くことは一切ありません。
金融機関を騙ってインターネットバンキングに関する情報を聞き出そうとする電話があった場合は、絶対に回答や手続きを行わないでください。

２．被害にあわないために

〇知らない電話番号からの着信は信用しない。
〇金融機関の担当者からの電話は、一旦電話を切り、公式に案内されている番号へ折り返して確認する。
〇インターネットバンキングは必ず公式サイトからアクセスし、メール本文のリンクからはアクセスしない。

「もしかして詐欺かも」と思ったら、警察相談専用電話「#9110」または最寄りの警察署へご相談ください。
ご家族や周りの方にも、ぜひこの情報をお伝えください。

【参考】
詳細は警察庁のホームページをご確認下さい。
https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/pdf/R8_Vol.6cpal.pdf

詐欺電話対策として“国際電話着信ブロック”もあります。
「みんなでとめよう!!国際電話詐欺」
https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/case/international-phone/

もしも、被害に遭ってしまったら警察に通報・相談を！
最寄りの警察署又はサイバー犯罪相談窓口
https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html

【本件の問合せ先】
茨城県警察本部サイバー企画課
電話：029-301-0110

茨城県警察

サイバーセキュリティニュース

茨城県警察サイバー犯罪対策公式キャラクター
さいばら ましろ(防災 真純)　さいばらにゃん

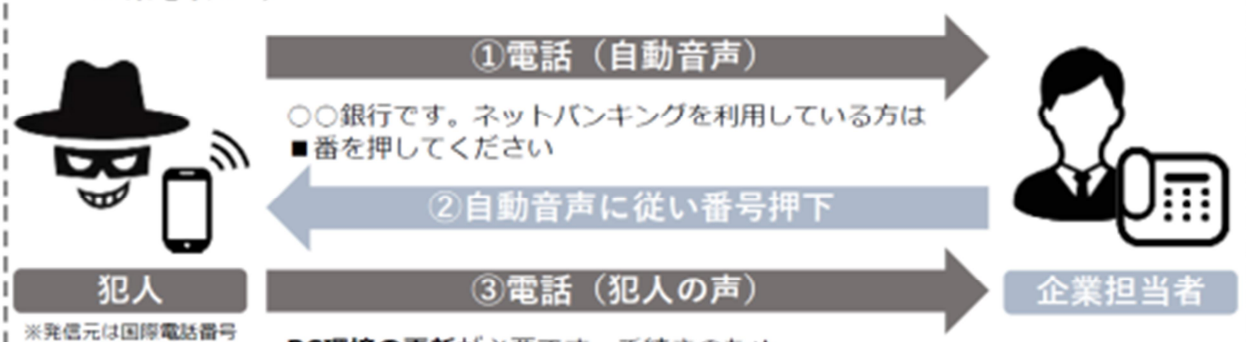
令和8年
6月

巧妙化する「ボイスフィッシング」被害に注意

遠隔操作ソフトを悪用した手口が新たに発生

ボイスフィッシングによる法人口座を狙った不正送金被害が手口を変えて再発

※ 架電イメージ



I. 偽メールのリンクをクリックさせ、「セキュリティ強化のためのソフト」と称する**遠隔操作ソフトをインストール**、企業側の端末を遠隔操作

II. SMSのリンクをクリックさせて偽サイトに誘導、ネットバンキングのID・パスワードを窃取

III. Ⅰの遠隔操作している企業端末に偽の画面（「システム更新中」等）を表示その間にⅡのID・パスワードを悪用して不正送金を実行

被害を未然に防ぐために社内で徹底！

- **銀行をかたるメールやSMSに記載のリンク等へのアクセスは禁止**
- **銀行から電話があれば、営業店・代表電話に折り返し、本物かどうか確認**

詐欺電話対策として“国際電話着信ブロック”もあります

みんなでとめよう!!国際電話詐欺 → https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/case/international-phone/

もしも、被害に遭ってしまったら警察に通報・相談を！

最寄りの警察署又はサイバー犯罪相談窓口 → https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html

Ibaraki Police 茨城県警察 × 警察庁 National Police Agency